

TS02EJ-16SW-BD Specifications

TS02E 無線モジュール用

16SW-ボード

TS02EJ-16SW-BD-*



野村エンジニアリング（有）

Nomura Engineering Co., Ltd.

Since 1997

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

野村エンジニアリング有限公司 <http://www.nomura-e.co.jp> e-mail:engineer@nomura-e.co.jp
〒242-0023 神奈川県大和市渋谷1丁目7-2 TEL:046-244-0041 FAX:046-244-3551

TS02EJ-16SW-BD Specifications

Table of contents

概要.....	3
特徴.....	3
製品構成.....	4
電氣的仕様.....	4
入出力端子の名称及び機能.....	5
各種設定項目.....	6
チャンネルグループ.....	7
ID登録.....	7
出力モード.....	8
基板寸法図.....	9
電波法に関する注意事項.....	100
取扱に関する注意事項.....	100
変更履歴.....	111

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

概要

本品は、TS02EJ-x- mdm4 モジュールを搭載し、16 個までの接点入出力情報を無線で通信できるボードです。無線モジュールを搭載したドーターボードとして、オン/オフ制御リモコンを容易に構築することができます。

1 対 1 の双方向通信又は N 対 M の単方向通信を行います。標準では「16 入力 0 出力—0 入力 16 出力」と、「8 入力 8 出力—8 入力 8 出力」の 2 種類が用意されています。自由な割り振りがご希望の場合は、お問い合わせください。

ボード上には電源回路を搭載しているため、電源は 5V 系でも 3V 系でも動作し、設定ディップスイッチ、インジケータランプ、リセットスイッチを実装し、端子台への接続による外部接続ができます。

搭載する TS02EJ シリーズの無線モジュールには 3 種類のアンテナがあります。用途に合わせてお選び下さい。

特徴

- TS02ENH(2) 等のハンドヘルドリモコンとも送受信機を構成可能。
- 多数の I/O 情報を手軽に無線で通信可能
- マイコンを使わずに多チャンネルリモコンを構築可能
- 双方向通信によるアンサーバック/ループバック通信を用意に構成可能
- 電源 5V~24V DC に対応
- TS02EJ-8SW-RXBD と同サイズですので、置換え可能

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

製品構成

品名：TS02EJ-16SW-BD

型式：TS02EJ-x-8in/8out-BD-* ... 入力 8 ポート/出力 8 ポート
TS02EJ-x-16SWRX-BD-* ... 16 ポート出力受信機
TS02EJ-x-16SWTX-BD ... 16 ポート入力送信機

TS02ENH2 と組合わせて
ループ/アンサーバック受信機として使用

x：モジュールのアンテナ形式

S：ホイップアンテナ

F：フレキシブルアンテナ

P：基板アンテナ

EXT：受信専用 16SWRX-BD のみ外部アンテナを選択可能です。

*：受信ポートの出力形式

N：オープンドレイン

P：パワー出力

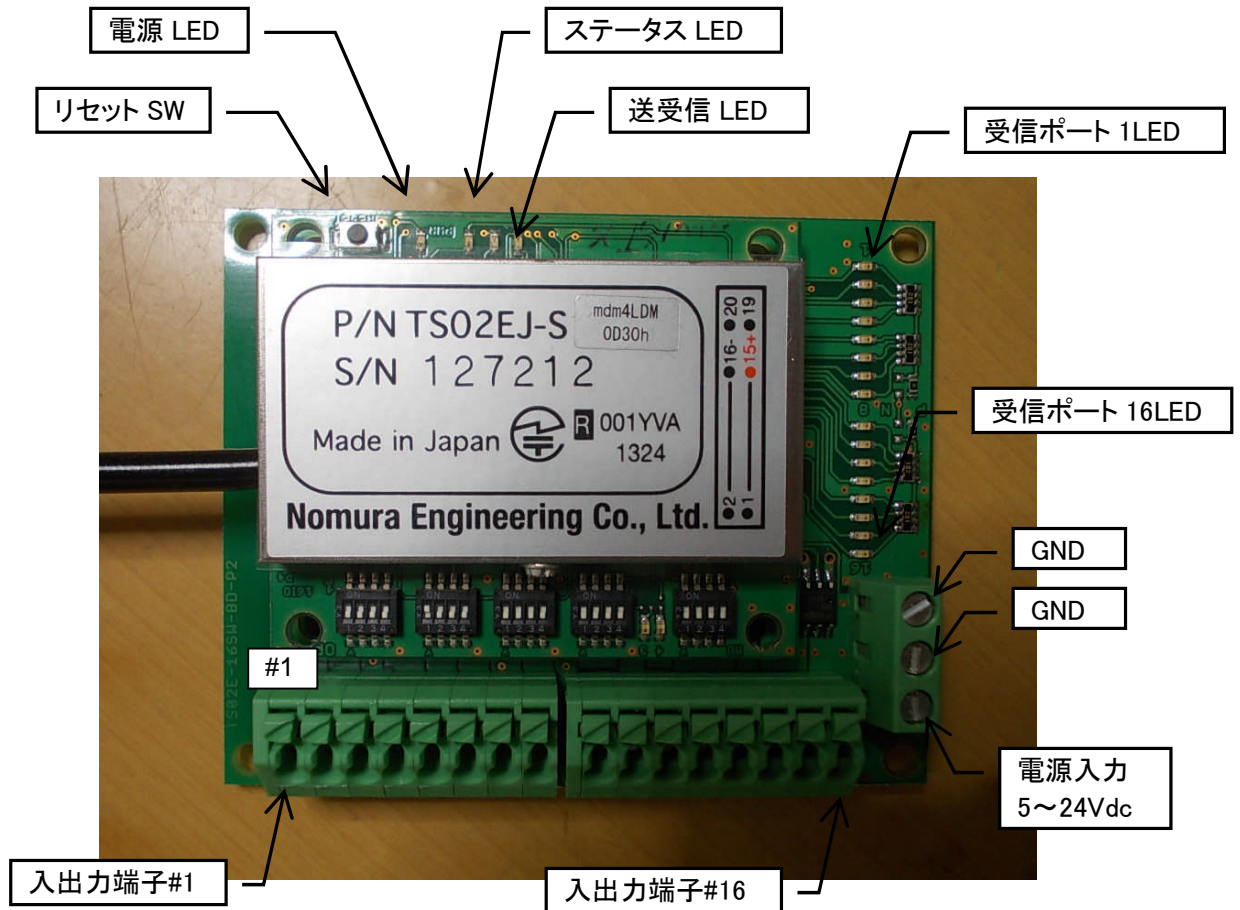
電氣的仕様

無線モジュール	当社 TS02EJ mdm4 (429MHz 帯 特定小電力)
外形寸法	63 × 78 mm アンテナ、突起物含まず
温度範囲	-10~60℃ 10~90%RH 結露無きこと
電源	5~30V DC
入力ポート	OPEN/SHORT or High/Low アクティブ L (High : 24Vmax、Low : 0.3V 以下)
出力ポート	・ オープンドレイン出力 アクティブ...ON : 30Vmax/1Amax ・ パワー出力 アクティブ...パワー (電源電圧) 出力 1Amax オープンドレイン/パワー出力とも同時出力が 5A 以下のこと。
消費電流	60mA 以下

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

入出力端子の名称及び機能



リセットスイッチ

スイッチを押すと、リセットされます。

電源 LED

電源が入ると点灯し、電源が切れると消灯します。

ステータス LED

送受信待機中点滅、送信/受信時点灯、送信キャリアセンス NG 時高速点滅。

送受信 LED

送受信待機中消灯、送信/受信時点灯。

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

入出力端子

AWG #24-#16 対応

ピン No	名称	TS02EJ		
		8in/8out-BD	16SWTX-BD	16SWRX-BD
1	I/O1	OUT1	IN1	OUT1
2	I/O2	OUT2	IN2	OUT2
3	I/O3	OUT3	IN3	OUT3
4	I/O4	OUT4	IN4	OUT4
5	I/O5	OUT5	IN5	OUT5
6	I/O6	OUT6	IN6	OUT6
7	I/O7	OUT7	IN7	OUT7
8	I/O8	OUT8	IN8	OUT8
9	I/O9	IN1	IN9	OUT9
10	I/O10	IN2	IN10	OUT10
11	I/O11	IN3	IN11	OUT11
12	I/O12	IN4	IN12	OUT12
13	I/O13	IN5	IN13	OUT13
14	I/O14	IN6	IN14	OUT14
15	I/O15	IN7	IN15	OUT15
16	I/O16	IN8	IN16	OUT16

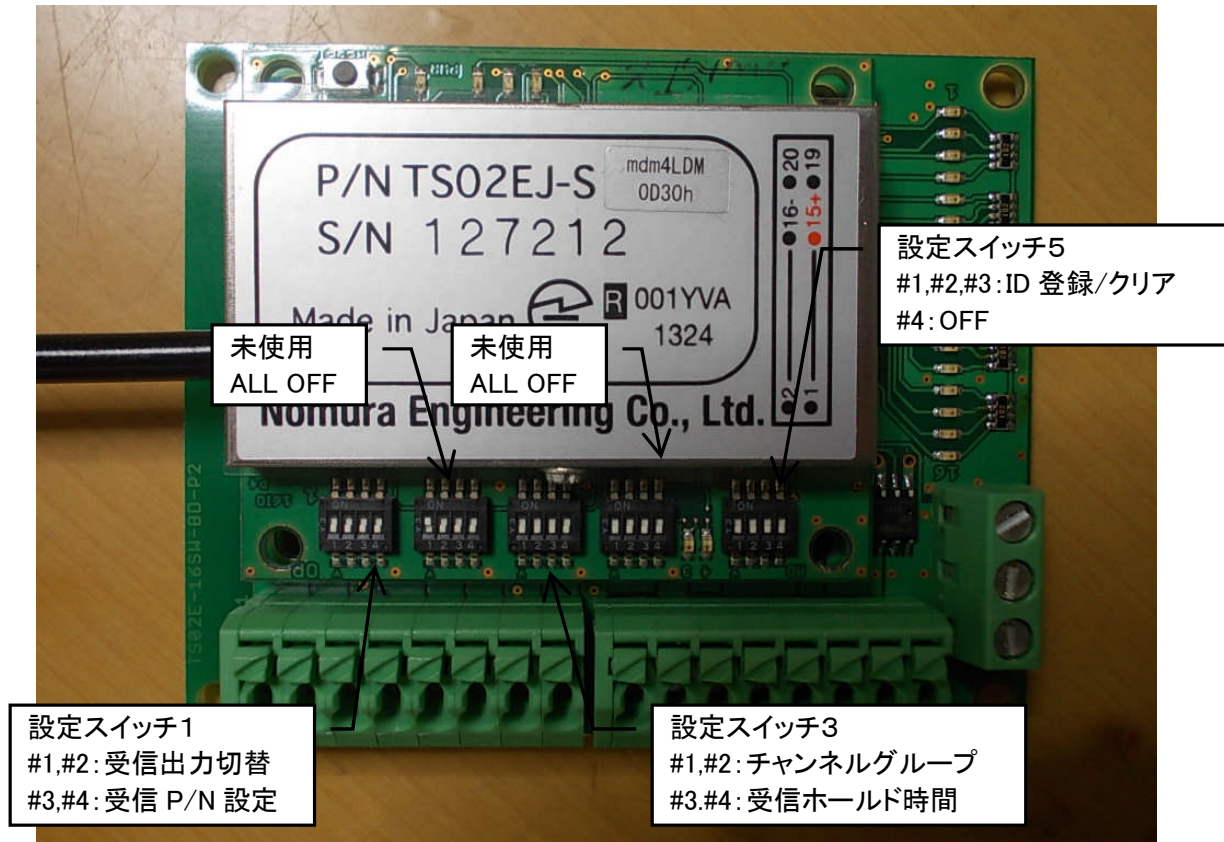
電源/GND

AWG #24-#14 対応

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

各種設定項目



チャンネルグループ

利用可能な40チャンネルは混変調特性などを考慮して4つのグループ、3チャンネルずつに分割されています。同一エリア内で複数セットを使用される場合はできるだけ異なったチャンネルグループを使用して下さい。チャンネルグループは電源投入時の1回だけチェックするので、変更した時は電源を再投入するか、リセットボタンを押します。

チャンネルグループ	設定スイッチ3 #1	設定スイッチ3 #2
1	OFF	OFF
2	ON	OFF
3	OFF	ON
4	ON	ON

注 意

チャンネルグループが異なると動作しないので、送受信共に同一のチャンネルグループに設定して下さい。複数のシステムを狭いエリアで使用する場合は異なるチャンネルグループを使用して下さい。必ず受信機側でIDの登録を行ってから使用して下さい。

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

受信出力ホールド時間

<u>ホールド時間</u>	<u>設定スイッチ3 #3</u>	<u>設定スイッチ3 #4</u>
600msec	OFF	OFF
4sec	ON	OFF

ID 登録/クリア

モジュールにはユニークな ID が記憶されており送信毎に ID が送出されます。この ID を相手のモジュール側に登録することで1対1のペアリングを組んで使用します。ID を登録すると、以前登録されていた ID は消去されます。

ID 登録方法：

- 送信機とチャンネルグループが一致するよう設定を行って下さい。設定後、電源を OFF して下さい。
- 設定スイッチ5の#1のみを ON にして電源を投入して下さい。
- ステータス LED が高速点滅した後、約1秒の周期点滅となり登録モードとなります。
- 送信機の接点入力を ON して送信させると、受信機のステータス LED が高速点滅します。
- 設定スイッチ5の#1を OFF して、電源を OFF すると登録完了。

ID 登録時の注意事項：

- モジュールに ID が登録されていない場合、通信できません。

ID クリア方法：

- 電源を OFF して下さい。
- 設定スイッチ5の#1、#2、#3を ON にして電源を投入して下さい。
- ステータス LED が高速点滅して登録を ALL クリアします。
- 設定スイッチ5の#1、#2、#3を OFF にしてください。

出力モード

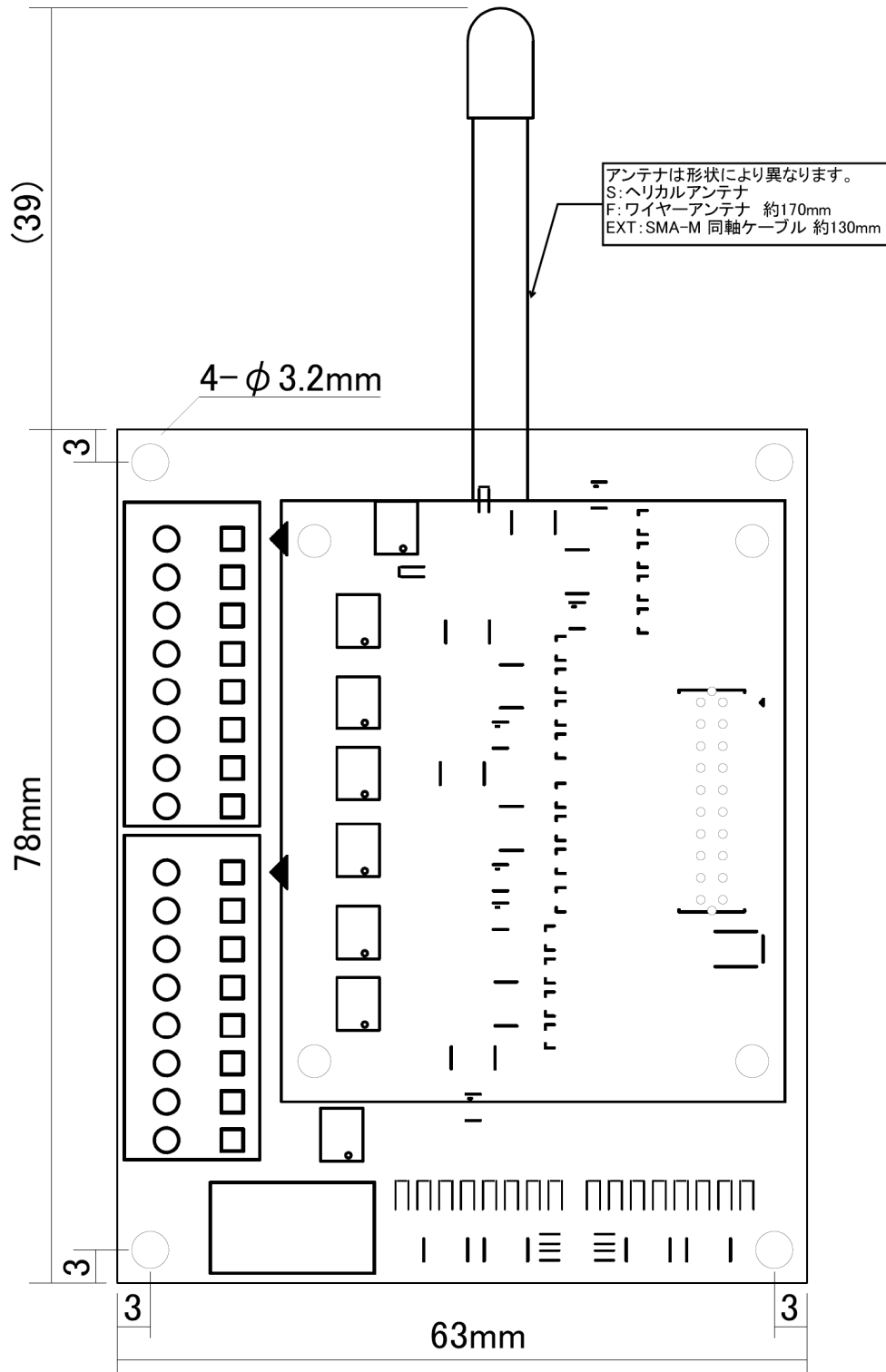
<u>出力モード</u>	<u>設定スイッチ1 #1</u>	<u>設定スイッチ1 #2</u>
モーメンタリ	OFF	OFF
2接点オルタネイト	ON	OFF
1接点オルタネイト	OFF	ON

設定スイッチ1 #3	オープンドレイン出力基板	OFF
	パワー出力基板	ON

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

基板寸法図



製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

野村エンジニアリング有限公司 <http://www.nomura-e.co.jp> e-mail:engineer@nomura-e.co.jp
 〒242-0023 神奈川県大和市渋谷1丁目7-2 TEL:046-244-0041 FAX:046-244-3551

TS02EJ-16SW-BD Specifications

電波法に関する注意事項

- アンテナは取り外したり、ケースを開けて改造することは法律で禁止されていますので、絶対に行わないでください。
- 技術基準適合証明ラベルは剥がさないでください。ラベルの無いものは使用が禁止されています。
- 日本国外での電波法には準じておりませんので日本国内でご使用ください。

取扱に関する注意事項

- 高速ロジック回路やブラシモータから放射される高周波ノイズで受信の感度抑制が発生して通信距離が極端に短くなる場合があります。その場合はノイズ源から受信部を遠ざけるなどの工夫をして下さい。
- 電波伝搬においてマルチパスで電波の強弱が発生しデッドポイント（ヌルポイント）が発生し、送信機を傾けただけで受信できなくなることがあります。
- 製品の故障や誤作動が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。
- 電源の逆接は機器の故障になりますので、絶対行わないで下さい。
- 強い衝撃を与えたり、水やその他の溶液に浸したりすると故障の原因となるので、絶対行わないで下さい。
- 分解して改造したりしないで下さい。
- アンテナを強く引っ張らないで下さい。
- 基板両面に小型チップ部品を多用しています。落としたりぶつけたりすると部品が剥がれたり、基板のパターンがはがれたりして製品故障の原因となりますのでご注意ください。

製品の故障や誤作動が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

TS02EJ-16SW-BD Specifications

変更履歴

2017. 2. 2 Rev0.0 初版

製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような使い方は絶対にしないで下さい。

野村エンジニアリング有限公司 <http://www.nomura-e.co.jp> e-mail:engineer@nomura-e.co.jp
〒242-0023 神奈川県大和市渋谷1丁目7-2 TEL:046-244-0041 FAX:046-244-3551